

日本国滄州通臂劈挂拳研究分会

第1回大阪劈挂拳基礎講習会のご案内

沖縄・東京で活動している通臂劈挂拳研究分会日本支部（通称滄洲武術館）では、このたび関西地区で初めて劈挂拳講習会を開催する運びとなりました。武を修める方々との出会いと交流を拓げる目的で始めました。

指導内容は劈挂拳基本功、基本招式が中心となります。皆様のご参加をお待ちしています。

【日時】 2022年11月27日（日曜日）

受付 13:00-13:30 講習 13:30-17:30

【会場】 茨木市立市民体育館 第三体育館

JR 京都線「茨木」駅から徒歩約15分

阪急京都線「茨木市」駅から徒歩約10分

【費用】 6,000円 *お支払いは当日、会場の受付時をお願いします。

【講師】 滄洲武術館日本支部長 古謝雅人（こじゃ まさと）

申込方法：講習会ホームページよりお申し込みください。



古謝雅人：北京体育学院留学時、教授王華峰老師に師事し、劈挂拳・瘋魔棍・苗刀・通臂拳を学ぶ。1987年より全日本選手権大会にて多数優勝・入賞した功績を認められ、王華峰師より滄州武術館館長故郭瑞祥老師を紹介され、以降両老師より苗刀と通臂二十四勢・瘋魔棍を本格的に学ぶ。

1996年、郭家伝統技術指導と研究を行う団体として宗家の任命を受け通臂劈挂拳研究分会日本支部（通称滄洲武術館）を設立。外国人唯一の劈挂拳、通臂拳、苗刀、瘋魔棍の伝承者として沖縄と東京を拠点に指導・研究し、日本全国の系統団体へも指導監督を行う。